



# 上越商工会議所

ぶつつんOjisan事業 / 三国同盟事業

# ぶつつんOjisan事業 (上越商工会議所青年部)



2022年  
2023年

5/26結成（青年部総会）、楽曲作成に向け活動開始

3/28マスコミ記者会見

1stシングル「上越でおまんといつまでも」発表

各種イベントに参加し演奏

上越商工会議所創立50周年記念事業として活躍

- ・ 県外発信プロジェクト
- ・ 返礼品作成支援プロジェクト
- ・ 独自返礼品作成
- ・ ふるさと納税商品アピール

上越妙高駅にパネル設置

2024年

地域の魅力発信事業を親会から請け負い、地元定着PR活動を開始

各種イベント参加し演奏

佐渡世界遺産PR／ルート350披露

1/1タイムス新年号に掲載

2025年

1/6上越市新年祝賀会終了後にMV撮影

2ndシングル「しゃつてくれないか」発表

おじさんぽ #01 配信



- 「ふるさと上越を盛り上げたい！」行政に全て任せるのではなく、民間が自分たちでやらないといけない。そんな思いから上越商工会議所青年部の有志オジサンたちが集まって結成されたのが「ぷっつんojisan」。
- 上越市で日本最初のスキーを伝えたレルヒ少佐をオマージュした「髭」をトレードマークに、普段はふつうのオジサンたちが、ふるさとへの想いをパンクロックに乗せて、鬱屈した世の中と持病に抗って発信しています。



- 当初は同時期に上越市が力を入れ始めたふるさと納税を勝手に応援する「ふるさと納税応援ロックバンド」としてデビュー。
- 地域のイベントやステージ出演を重ねながら、ふるさとへの想いを叫び続け、現在は「上越が沈んでいくことなく盛り上がっていくこと。ひいては新潟が、日本が盛り上がっていくこと。」をテーマに「地域課題解決型ロックバンド」として活動中。
- 特に、人口減少を憂い、上越に「帰ってこないや」と日々発信している。

# 三国同盟事業 (上越商工会議所)

- 2013年 上越・上田両商工会議所で観光事業を「やろう！」と決定
- 2014年 国の補助事業採択（無限大プロジェクト）を受け調査研究事業を実施
- 2015年 補助事業・本体1年目事業としてモニターツアーを実施
- 2016年 2地域のバス事業者が「必勝祈願の旅」として旅行を商品化
- 2017年 甲府商工会議所を含めた三国同盟を締結
- 2018年 HP、パンフ、クリアファイル作成、観光列車相互乗入れ開始
- 2019年 観光商談マッチングフェアへ初出展、対象を個人旅行に舵を切る
- 2020年 コロナ禍により事業中止が相次ぐ
- 2021年 コロナ禍により事業中止が相次ぐも、武田信玄公生誕500年祭等に参加
- 2022年 三国物産展を展開し、初めて静岡に出展
- 2023年 秋葉原でうまいもんまるしえ出店、大阪ツーリズムエキスポに参加
- 2024年 激闘戦国伝「シール・カレー事業」を展開し、謙信公祭物産展に三国同盟として出展
- 2025年 第100回謙信公祭で物産展などを企画中



げきとうせんごくでん

# 激闘戦国伝

たいけつ きり かわなかじま  
～対決!霧の川中島～



上杉謙信公は全国区のスーパースターだ。でも、上越市民は「上杉謙信公の配下の武将」を知らない。ともすると、謙信公すら知らない。知らないから、他の人へPR（自慢）することができない。

以前、謙信公祭でGACKTがゲストで来ていた時、謙信公は知らずとも、全国区のGACKTが来てくれたことが市民の自慢だった。

一方、観桜会は知っている。だって実際に公園で桜を見ているからね。凄いことを知っているから人にも勧めたくなる。

だから、この激闘戦国伝の力を借りた！



ゲキセン×シール 武-123  
 なおえやまのかみさねつな  
**直江大和守実綱**

うすぎしてんのう ひとり えちご みしまぐん よいたしほうしゅう なが  
 上杉四天王の一人。越後三島郡与板城主。長  
 おけさんだい つか しゅくろう せいじ ぐんじ  
 尾家三代にわたって仕えた宿老。政治、軍事  
 かつやく たいよじ かながしまかつせん たけだんげん  
 に活躍し、第四次川中島合戦では、武田信玄  
 おとうと たけだのぶしげたい はいそう  
 の弟・武田信繁隊を敗走させている。

☆浄興寺☆

しんらんしょうにん そうせつ じいん けんしんこう  
 親鸞聖人によって創設された寺院。謙信公の  
 まね かながしま えちご うつ  
 招きにより川中島から越後に移った。

戦国パズルのナゾ  
 きみはとけるか?!



©激闘戦国伝本陣 / スタジオメルファン

スーパースターである上杉謙信以外にもスポットをあて、この武将を知っていただく工夫をしています。

武将だけでなく、上越の寺社仏閣、観光施設、名物情報などを入れ、上越を訪れた際に巡っていただく工夫をしています。



HPサイトの戦国パズルをそろえると、オススメ観光情報の詳細が見られます。

※直江実綱は、永禄7年（1564年）、謙信公のかつての諱である「景虎」から一字を拝領して「景綱」と名乗りました。霧の川中島の時代設定は第4次川中島合戦（1561年）のため、今作はその時に名乗っていた実綱としています。